

問

無料入浴券の全市配布・総合病院の充実は

答

全市配布は難しい・医師の確保に努力する

大上 正司 議員

問

市内の温泉施設利用について、旧波賀町では、高齢者に対し、年間を通じて無料とされていたが、月2回の利用に制限する見直しがなされたと聞くが、宍粟市は一つの思いや、公平と言う観点から、全市に拡大・統一する考えはないか。

市長

旧波賀町での利用は、対象者の1割程度で、さらに同一利用者が多い事などから、月2回に制限し、19年度まで継続するよう見直した。財政的な面や指定管理者制度導入などにより全市拡大は難しい。

問

宍粟総合病院の理念と基本方針では、住民の健康と生命を

市長

守るため、地域医療機関との連携と救急医療の強化を図り、地域医療の中核としての責務を果たすよう務めるとあるが、夜間診療や救急医療機関として充分対応されているか、又、医師の退職が続き大きく後退しているのでは。

市長

救急医療機関の指定を受けているが医師不足で十分対応できていない。また、医師の退職により診療科目が縮小されている。医師不足は全国的な課題で深刻である。後任の医師補充については、住民の健康と生命を守り、安心・安全に生活を送っていただけるよう努力したい。

問

松枯れ農薬散布で障害が出たら

答

責任は事業主体の市

伊藤 一郎 議員

問

もしも松枯れ農薬散布で障害が出た場合、議決しているから議会としても責任はあるが、行政としてはどこにあるのか。私の頭上で、農薬を散布するのは、止めよ。

市長

実施主体は市であるから、私の責任だ。しかし、成果があるので継続している。それぞれの地域の、自治会、生産森林組合からの要望で散布しているので理解してください。言われたデータについては、私も検討したいので出します。

問

当初は、松茸が取れなくなったらと説明があった。53年の松茸の生産量と売上

産業部長

金額、現在の生産量と売上金額を出して下さい。防除を中止した、戸原地区・金谷・神谷は松枯れが顕著と言われているが、現在ハゲ山になっているのか。散布する農薬スミチオンで、原因のマガラカミキリは死ぬのか。石綿について尼崎では、4kmまで対象としているが、どうなのか。問題の、このスミチオンを吸引した時のマウス実験データを出してください。

森林技術センター

・大学・兵庫県の調査では、問題はない。



問

学校園の統廃合は慎重に

答

適正規模は十分な議論を

秋田 裕三 議員

問

4月に新聞記事に書かれた小学校中学校幼稚園の統廃合云々について、文言が一人歩きして過疎地の不安をおおっているように感じます。また、義務教育については憲法26条を遵守して無理に統廃合を押し進めるべきでないと思う。もっと、慎重に取り組むべきと思うが。

市長

新聞記事は子どもの意図するところと違う内容があり遺憾に思っている。学校園は地域文化の拠点施設でもあり子供たちの健全育成を十分議論し一定の方向を見出し出した。憲法を守るのは当然です。

教育長

小規模校の教育的視点からの適正規模は幾ら

問

が正しいのか、十分な議論を慎重に行いたい。児童の激減の現実に先進事例も参考にしながら学校の適正規模化の検討していきたいと考えている。

問

総務部長

5月末時点での税の滞納改善進捗率はいくらか。
5月末で1億4862万円回収。改善進捗率は25.96%。2月末に比較し4.5%向上しました。

